

議 事 録

発 言 者	会 議 の て ん 末 ・ 概 要
司会 (森下主幹)	<p>1 開会</p> <p>第4回会議の開催を宣言し、委員総数20人に対し、出席者は、18人であるため、「久喜市立小・中学校の統廃合に伴う新校設立準備委員会設置要綱」第6条第2項に規定する会議の開催要件を満たしていることを報告。</p> <p>また、本日の傍聴者はいないことを報告。</p>
内田委員長	<p>2 あいさつ</p> <p><内田委員長あいさつ></p>
司会 (森下主幹)	<p>3 議事</p> <p><議事に入る前に前回議事録について確認></p> <p><意見・修正なしの発言あり。></p> <p>ありがとうございました。特に修正点もございませんので、議事録をホームページに掲載してまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。それでは、議事に入ります。内田委員長が議長に就任する旨の報告。</p>
議長 (内田委員長)	<p>議長に就任。</p> <p>本日の議事として、(1)新校の名称(案)について、事務局に説明を求める。</p>
事務局 (目黒補佐)	<p><事務局説明></p> <p>・名称案の候補名と選定方法を投票とすること、本日の欠席委員からはあらかじめ投票をいただいていることを説明。また、投票に関するルール(第1希望から第3希望まで記入頂き、第1希望から順に3点、2点、1点として集計し、最多得点の名称を案として選定すること)について説明。</p>
議長 (内田委員長)	<p>事務局の説明に対して、意見・質問等はないか伺う。</p>
原嶋委員	<p>江面新校統合だより第2号を回覧したことにより、保護者や地域から問い合わせはあったのか伺う。</p>
事務局 (目黒補佐)	<p>10月8日に発行して、本日までの約1ヶ月の間には、名称案の候補名等に対して教育委員会事務局に寄せられたご意見は無かった。</p>
議長 (内田委員長)	<p>委員の記入及び事務局による回収、集計を行うため、暫時休憩とする。</p> <p><暫時休憩></p>
議長 (内田委員長)	<p>再開する。集計が完了したとのことなので、事務局より報告を求める。</p>

事務局 (目黒補佐)	<p><名称案の投票結果の報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員長は同点の際の決選投票とするため、現時点での投票は行っていないことを報告。集計結果は江面小学校45点、久喜南小学校38点、江面南小学校31点であったため、最多得点は「江面小学校」であることを報告。
議長 (内田委員長)	<p>ただいまの報告について、ご意見等があるか伺う。</p>
議長 (内田委員長)	<p><なしの発言あり。></p> <p>新校設立準備委員会の結論として、最多得点の「江面小学校」という名称を新校の名称案としてよいか伺う。</p>
議長 (内田委員長)	<p><はいの発言あり。></p> <p>それでは、そのように決定する。 事務局より今後のスケジュールの説明を求める。</p>
事務局 (目黒補佐)	<p><事務局説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・名称案は久喜市立学校設置条例の改正案に明記して手続きを進めていくことになる。今後の動きとしては、12月の教育委員会定例会での審議と議決をいただいた後、久喜市議会令和2年2月定例会に上程し、審議いただき、可決されれば本件は正式に決定となることを説明。
議長 (内田委員長)	<p>今の説明に対して、ご意見等があるか伺う。</p>
議長 (内田委員長)	<p><なしの発言あり。></p> <p>それでは、議事の(2)に移る。 (2) 新校の学校教育目標等(案)について、事務局から説明を求める。</p>
事務局 (目黒補佐)	<p><事務局説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営部会でのご意見を踏まえ、関係学校の両校長先生にご協議いただき、資料2の案としたことを説明。
議長 (内田委員長)	<p>両校長先生には、ご協議いただきましてありがとうございます。 案の内容について、学校運営部会長であり、江面第一小学校の校長である石川校長先生に説明を求める。</p>
石川学校運営部会長 (江面第一小学校校長)	<p><学校教育目標(案)の説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育目標の方向性として、「進んで学ぶ子」「仲よくいたあり合う子」「健康で明るい子」という3つの言葉を掲げる。目指す学校像の方向性は「夢と希望を持って学び合う学校」としたことを説明。
議長 (内田委員長)	<p>ただいまの案について、ご意見やご質問等があるか伺う。</p>
松村委員	<p>素晴らしいと思うが、「夢と希望」というのはひとつの単語として捉えているのか。夢と希望はどんなふう違うのか。ずいぶん前だが、今の子ども達が10</p>

年20年経って社会人になっていくときに、あなたの会社はどんな人材を求めていますかというアンケートを企業に出したことがある。その時は、一部上場の会社にはほとんど出した。ずいぶん昔の話であるが、色々返事をいただいて、共通していたのは創造力であった。当時の松下幸之助さんの会社からは、「夢の無い人は寂しい、しかし夢ばかりでは頼りない、夢をもう少し近づけると希望と呼べるでしょう。その希望をもっと実現可能な具体的なものにすると、それは目標と言えるでしょう。」という言葉をいただいて、この歳になってもまだ覚えている。そうだなって思ったもので、今ここで「夢と希望」と出てきたものですから、いい言葉ですが、ひとつのセンテンスとして使っているのか。ただ同じような意味だというのであれば、何かもう少しピリっとしたものを入れても良いのではという気もしますし、松下さんのところでいう実現可能なものとして具体的なところに引き寄せていくとしたらそれは目標と呼べるでしょうという表現もあったものですから、ちょっと蛇足で、この案に決して否やではありません。とても素晴らしいです。ただ、どうなのかなと思ひ、意見として申し上げた。

議長
(内田委員長)

両校の校長先生に、この件に関してのご意見を伺う。

石川委員
(江面第一小学校
長)

貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。今の教育界にあっては10年の後にも、どのような社会が訪れるかわからない世の中にあって、子ども達に必要な力として「夢や希望をもって」というキャリア教育の狙いが掲げられている。確かに、私達が教育を語る時、夢や希望については、松村委員のおっしゃるように具体的に子ども達にお話しをしているが、変化の激しい時代にあって、子ども達が力強く生きていけるための学校でありたいという思いから、朝武校長先生とこのような目指す学校像というようなことを入れた次第である。新しい学校を作るにあっては、松村委員からいただいたような具体的な事柄についても何か反映出来るように進めていけたらいいと思う。

朝武委員
(江面第二小学校
長)

私も今、石川先生が言われたとおりです。やはり夢が無いというのは人としては寂しいということもありますし、今言われたことがほとんどだが、学び合うところが大事な目指す学校像の方向性であると考えている。

議長
(内田委員長)

ありがとうございます。よろしいでしょうか。

それでは、特にございませんので、学校教育目標等の方向性については、資料の案のとおり決定してよろしいでしょうか。

<はいとの声あり。>

議長
(内田委員長)

この案の取扱いについて、事務局から説明を求める。

事務局
(目黒補佐)

今ご審議いただいた資料2の学校教育目標等の方向性だが、この後の議事になっている新校基本計画(案)の中で、この文言を取り入れており、事前に配布している資料3の計画書10ページにこの文言を入れさせていただいている。

議長

次の議事に移る。

(内田委員長)	(3) 新校基本計画(案)の承認について、事務局から説明を求める。
事務局 (目黒補佐)	<事務局説明> ・前回の準備委員会でご意見を頂いて修正した点と、市役所の関係課と調整し、内容の見直した点を説明。
議長 (内田委員長)	ただいまの説明や計画書案の内容等ご意見等を伺う。 <なしの声あり。>
議長 (内田委員長)	計画書の策定と今後の取扱いについて、今一度事務局に説明を求める。
事務局 (目黒補佐)	<事務局説明> ・本日も承認がいただけるようなら、要綱の規定に基づき教育委員会に報告する形でご審議、議決をいただく予定。その後、令和2年2月定例会で学校設置条例の改正案をご審議いただく際に、参考資料として提示したいと考えている。また、条例の改正案が可決決定されたら新校の名称とともに、関係の保護者や地域の皆様にお知らせしていく。
議長 (内田委員長)	今の説明にご意見等があるか伺う。 <なしの声あり。>
議長 (内田委員長)	承認の採決を行う。 賛成の方は挙手にて表明を求める。 新校基本計画(案)について、承認してよいか伺う。
議長 (内田委員長)	<委員挙手> ・全員挙手。 ありがとうございます。 賛成の方が満場一致なので、本計画案を承認とする。 次の議事に移る。 (4) 施設整備基本計画(案)の承認について、事務局から説明を求める。
事務局 (目黒補佐)	<事務局説明> ・前回の準備委員会でご意見を頂いて修正した点と、市役所の関係課と調整し、内容の見直した点を説明。
議長 (内田委員長)	ただいまの説明や計画書案の内容等ご意見等を伺う。
岸田委員	4ページに「校舎内の照明が薄暗く感じる箇所がある。」と抽象的な表現があるが、具体的に照度測定などをやっていないのか。それと、他の学校だと照明灯は何機あるのか。普通教室で前2箇所、裏2箇所の4箇所に増設して6箇所あるとか。他の学校と比べてどうなのかと思った。現状であり、改修していくのだから

議長 (内田委員長)	<p>らいいとは思いますが、具体的にどの辺なのか伺う。</p> <p>具体的な説明を伺いたいということか。</p> <p>事務局に説明を求める。</p>
事務局 (坂東課長)	<p>教室内の照度につきましては、毎年機器を利用して調査、計測しており、基準を満たしている。特に薄暗いと感じているところについては、主に廊下の部分が薄暗いのご意見をいただいている。</p>
岸田委員	<p>それに対して、今後は改修していく予定でよいか伺う。</p>
事務局 (目黒補佐)	<p>照明の改修についてだが、この計画書の5ページ、(2)教育環境の向上を図るための整備の2つ目の項目「校舎内の照明灯をLED化し、明るい環境を目指します。」という文言。それから、6ページ目【令和2年度】の上から2つ目のところに、「管理・普通教室棟の照明交換工事」というところで考えている。それから、特別教室棟についても、内装等の改修を考えているなかで、照明等の対応も含めて検討していきたい。</p>
議長 (内田委員長)	<p>よろしいか。表記は特に変更なしですね。</p> <p>他にご意見があるか伺う。</p>
松村委員	<p>連絡通路のことだが、5ページ真ん中と6ページの【令和2年度】の7番目、それから【令和3年度】の2番目の3箇所に出てくる。全部記述があいまいで意味がわからなくなる。まず、5ページが「特別教室棟の利便性の向上」で「設置の可否」を検討するとある。6ページでは「配置、概算費用、法令上の課題等に関する検証も行います。」と。これはやるのかやらないのか。可否を検討することは否ならやらないのであろう。それを検証するとか工事等の実施を検討するとか、やる気があるのかないのか。先日、岸田委員と小豆澤委員と色々話をしたが、台風19号で大変な事がありました。2mとか3mも水がきて、1階部分は移動も出来ないという事例もいっぱい出ました。実際現場に行って、警備にあたった人の話も聞きましたが、利根川はあと5cmか10cmだったそうである。しかも、八ッ場ダムが試験湛水をしていて、満杯まで貯水出来たから助かったのである。それでも避難勧告まで出た状況にあった。ですから、利便性の向上ではなく、5ページの(1)で安全で安心して使用できる学校施設の整備と題名が書いてあるのだから、このまま安全で安心して使用できる学校施設の整備と書いてもらったほうが良い。まさに、安全のために欠かせない箇所になるのではないか。それなのに、設置の可否について検討しますなんて一番弱い表現。これは前向きに検討するよりももっと下がっている。この表現をもう少し明確にやるというものをを出していただきたいがいかがか。</p>
事務局 (河内参事)	<p>ただいまのご意見について、教育施設を所管する教育総務課より1点補足します。先ほど、学務課からもご説明したが、ご要望をいただいている管理・普通教室棟と特別教室棟を連結する連絡通路の設置については、令和2年度に特別教室棟の大規模改修にかかる設計業務を行う予定なので、その中で、連絡通路の配置、</p>

議長 (内田委員長)	構造、費用それから法令上の問題点等から設置の実現性に関して検証をしていく。その検証をした上で、令和3年度には設置の検討を進めていく。
事務局 (目黒補佐)	5ページの利便性の向上と検討ということについて、事務局からその他の説明があるか伺う。また、利便性の向上という文言について、ご意見があったように、安全で安心して使用できる学校施設の整備という題名と同じ文言に変更する対応は可能か。
議長 (内田委員長)	ご指摘のあった箇所は、「安全で安心して使用できる学校施設の整備」という中のひとつとして考えているが、利便性の向上は少し観点が違う表現になってしまったと思うので、「特別教室棟の利便性の向上を図るという観点から」という部分を削る形を提案する。また、「設置の可否について」という表現については、教育総務課からも説明したが、構造的な問題や法令的な問題から現実的に設置が出来るか不明確な段階であるので、この点については、このまま残したいと思う。
松村委員	「利便性の向上」という文言について、具体的にどうするのか再度確認したい。 事務局案は削ると言った。しかし、削って唐突に、「特別教室棟と管理・普通教室棟を結ぶ連絡通路」と始めるよりは、小テーマで書いてある「安全で安心して使用できる学校施設の整備」という文言を最初に入れて欲しい。小テーマでうたい、さらに細目でうたうことで強調出来ると思う。それと、「設置の可否について検討」するのではなく、安全が入ってくるのだから「設置出来るように検討」でなくてはいけない。否はいらない。特別教室棟を使う限りは、管理・普通教室棟との連携というのは絶対必要になるのだから「可否について」はいらない。
議長 (内田委員長)	いまの2点について、対応が可能か事務局に伺う。
事務局 (目黒補佐)	貴重なご意見ありがとうございます。いただいたご意見の形で修正していきたいと思う。
議長 (内田委員長)	事務局から、「安全で安心して使用できる学校施設の整備」という文言を冒頭に入れること、「設置の可否について検討」は「設置出来るよう検討」という修正案が提示されましたがこれでよいか伺う。
事務局 (目黒補佐)	修正内容を改めて申し上げる。「安全で安心して使用できる学校施設の整備という観点から、特別教室棟と管理・普通教室棟を結ぶ連絡通路の設置について検討します。」という形に修正したい。
議長 (内田委員長)	ただいまの修正案について、ご意見があるか伺う。 <なしの声あり。>
議長 (内田委員長)	それでは、そのように決定する。 その他にご意見があれば伺う。
原嶋委員	7ページの放課後児童クラブの施設についてとあるが、議会でも質問が出てい

議長 (内田委員長)	た。進捗状況や考え方を伺う。
事務局 (目黒補佐)	議会でも質問が出ていた件のその後の進捗状況について、事務局でわかれば教えて欲しいということだがかか。
議長 (内田委員長)	先の9月議会で市議会議員より放課後児童クラブについて質問があったが、その中で、江面児童クラブで保育スペースが不足していることについてご意見いただいていた。こちらは市の保育課が担当しているが、改善にむけて検討を進めており学校とも相談していると伺っている。学校施設を管理する教育委員会の立場としては、保育課と連携を取りながら検討を進めている。
岸田委員	その他にご意見があれば伺う。
議長 (内田委員長)	施設の関係で、年次計画を立てて素晴らしいが、内容的にかなりの予算が必要で、問題なのは建物が老朽化して建築基準法の関係も難しいと思う。ただ、検討するからには前向きな検討をお願いしたい。検討した結果ダメですよというのは、残念としか言いようが無い。検討した上で、連絡通路については出来るという検討をお願いしたい。先ほど松村委員が話していたが、江面地区の区長会があった際に、消防団の白石さんという方が台風19号の対応に夜中出たそうで、その方のお話だと「栗橋地区と鷺宮地区は利根川が決壊したら避難所として1階、2階はダメだろう。この辺も1階は水に浸かる。」と、そういう話があった。その中で、避難所として、または子どもの安全を図る上では、この連絡通路は必要不可欠という考え方で良いと思う。そういうわけで、前向きな形で基本計画や設計業務を実施していただきたい。
議長 (内田委員長)	ご意見として承りたいと思う。ありがとうございます。 アセットマネジメント推進課においても、個別施設計画をこれから策定していくという話を聞いている。ぜひ、関係課との連携をお願いしたい。 その他に意見がないか伺う。
事務局 (目黒補佐)	<なしの声あり。>
議長 (内田委員長)	計画書の策定と今後の取扱いについて、今一度事務局に説明を求める。
議長 (内田委員長)	<事務局説明> ・施設整備基本計画については、いただいたご意見を踏まえて修正をした上で、新校基本計画の一部分にあたるものであるため、先ほどの新校基本計画と同様に 対応していく。
議長 (内田委員長)	今の説明にご意見等があるか伺う。
議長 (内田委員長)	<なしの声あり。>
議長 (内田委員長)	承認の採決を行う。 賛成の方は挙手にて表明を求める。 施設整備基本計画（案）について、承認してよいか伺う。

議長 (内田委員長)	<p><委員挙手></p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員挙手。 <p>ありがとうございます。</p> <p>賛成の方が満場一致なので、本計画案を承認とする。</p> <p>今後の準備委員会の進め方について、事務局から説明を求める。</p>
事務局 (目黒補佐)	<p><事務局説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後は、個別具体的な協議を進める必要があるため、12月から2月に適宜部会を開催する予定。それぞれの専門部会における当面の課題について説明。 ・学校現場で調整を要することについては、事務局で両小学校と調整を進めている。
議長 (内田委員長)	<p>今の説明にご質問等があるか伺う。</p>
議長 (内田委員長)	<p><なしの声あり。></p> <p>全体を通してご意見等があるか伺う。</p>
事務局 (目黒補佐)	<p><事務局補足説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月9日(土)に江面第二小学校へ伺い、児童保護者と地域の未就学児保護者を対象にバスの運行方法について意見交換会を実施した旨を報告。
議長 (内田委員長)	<p>その他にご意見等があるか伺う。</p> <p><なしの声あり。></p>
議長 (内田委員長)	<p>無いようでしたら、本日の議事を終了し、議長の任を解かせていただければと思います。ご協力ありがとうございました。</p>
司会 (森下主幹)	<p>4. その他</p> <p>委員長、ありがとうございました。</p> <p>なお、次回の会議につきましては、専門部会における協議内容を検討中であり、12月以降に準備が整いましたら、委員の皆様にご案内させていただきます。</p>
松村委員	<p>12月以降というのは、12月に会議があることもあるのか。それとも、来年以降になるのか。</p>
事務局 (目黒補佐)	<p>今のところはっきりしていないが、通学・PTA部会については、バスの関係もあるので、出来れば12月中に会議を開催したいと考えている。総務部会と学校運営部会については、来年以降になると思う。</p>
司会 (森下主幹)	<p>5. 閉会</p> <p>閉会にあたり、岡野副委員長ごあいさつをお願いします。</p>

岡野副委員長 司会 (森下主幹)	<岡野副委員長あいさつ> 以上をもって、第4回会議を閉会する。 本日はありがとうございました。
------------------------	---